

第 26 回議会報告会 報告書

地域名	宿南地域		
年月日	令和 6 年 5 月 1 日 (水)	会場名	宿南ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 15 分
参加数	男性 11 人	女性 2 人	合計 13 人
班 長	谷垣 満	司会者	植村 和好
報告者	川瀬 稔	書記	谷垣 満
班員名	谷垣 満、植村 和好、津崎 和男、川瀬 稔		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 宿南小学校の学舎制や統合などの話が出ているが、何年に実施するなど決まっているのか。地域では学舎制について十分な理解を得ている状況ではないが、宿南小学校で子どもを育てたいという意見が多かったと感じている。</p>	<p>① 検討中の段階。複式学級の解消に市は学舎制を採用し、学校を残して地域の多様な拠点とすることを目指しているが、地域や保護者の意向もある。対象となる地域で説明会を開いて市の意向を伝え、意見を聴取している段階である。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 宿南はふれあい号（自家用有償バス）を運行しているが利用者が少ない。今回、やぶくるの運行範囲が拡大されたこともあり、地区外にも移動できれば利用も増えるのではないかと。法律などの規制もあると思うが、議会で取り上げられればそのような可能性もあるのか。</p> <p>② 会議等で意見が出ないことが課題と感じている。市も地域もみんなで意見を出し合って相談することができないと衰退していく。議会報告会では、議会や議員に期待していないことが声が上がらない要因とも捉えられる。他の地域の報告会でも同様なのか様子が知りたい。</p>	<p>① 自家用有償バスは民間公共交通の無い地域に限って運行されており、乗り換えなどの課題があることは把握している。民間公共交通機関も必要であり、やぶくる発足時には住み分けを図るために現在の形態に落ち着いたが、利用ニーズの増加や人口減少などの時代背景から今回の範囲拡大に至った経過もある。可能性として宿南、岩崎、唐川などの地域に限ってやぶくるの対象になることは可能性の 1 つである。民間公共交通の維持と高齢者等移動手段の確保はいずれも重要な課題であると認識している。</p> <p>② 意見の多い少ないなど地域によって異なる。内容についても議会に対することから市政に対する要望など多様で、地域の特色がある。多くの意見を聞くことが報告会の意義であり、報告会の手法や開催日時を改善することも一案。また、市民の困りごとや課題を汲み取ることも、</p>	

市 民		対 応
意見交換会での質疑	<p>③ 議員活動について尋ねる。議員は地域の声を市政に届けるのが仕事。地域の困りごとをどのように把握しているのか各議員に聞きたい。</p>	<p>議員の能力として必要であると感じている。議会報告会の改善についても努力したい。</p> <p>③ ・個人の広報紙を配付する中で聞く場合や、個人的に連絡を受けることもある。 ・元区長として解決したいテーマがありその実現に努めてきた。区長会の困りごとが解決につながっていることもある。 ・当事者として子育て世代のつながりからヒントを得ることがある。地域課題と同様に世代や境遇の中にも課題があると感じる。 ・議員になって市民の方から直接連絡が来るようになった。市に伝えるだけでなく区長等と連携して解決につなげるよう努めている。</p>
その他（提言など）	<p>① 昨年、市の補助金でバッファゾーン（居住地との境にある森林）の整備を行い、今後 10 年間は整備後の環境を維持する契約を市と交わしたが、現実的に地区民だけで維持できるか不安である。若い人が参入して仕事として自立でき、市内の森林整備を担えるような仕組みが必要ではないか。</p> <p>② 三谷川に土砂が堆積し大水の時に越水した箇所もあり、毎回不安である。県の管轄と聞いているが、優先順位があり対応されていない。昨年に越水した状況の写真も添付して要望している。大雨や台風の時期までに、速やかに対応して</p>	<p>① 市は森林環境譲与税を活用して、自伐型林業の研修や、森林整備の独自支援制度を設けて担い手確保に努めている。少しずつ増えてはいるが広大な森林の整備に追い付いていないのが現状である。森林整備を行う地域おこし協力隊の拡充も 1 案である。市に移住し定着してもらうには仕事として採算を合わせられる仕組みが必要であり、そのような取組を行っている自治体もあることから実現の可能性はある。</p> <p>② 土砂の堆積等により河川断面を阻害し危険な状況にある場合は、県も緊急対策的に対応されているが、そこに至らない状態における要望も多くあり、それらについては危険度合いに応じた順位付けがなされて順次対応されていると認識して</p>

市 民		対 応
その他 (提言など)	もらえるような方法はないのか。	いる。要望書が出された場合には、県・市ともにその都度現場を確認していると聞いており、現状の把握はなされている。
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和6年5月15日

報告者 1班 班長 谷垣 満